

令和元年度 小谷村教育委員会 12月定例会 会議録

◎開催日時 令和元年12月25日(水)
開会：16時30分 閉会：17時35分

◎開催場所 小谷村教育委員会 相談・応接室

◎出席者 教育長 山田 光美
教育長職務代理者 太田 明
教育委員 村越くに子
教育委員 太田 加代
教育委員 太田 久吉

◎欠席者 なし

◎傍聴者 なし

◎職務のため出席した者 教育課長 鷺澤 美幸

1 開 会 (16:30)

○教育長 令和元年度小谷村教育委員会12月定例会の開会を告げる。

2 日程の報告

日程第1 11月定例会会議録の承認

○教育長 11月の定例会の会議録は事前にお送りしましたが、内容について加筆訂正等ありませんか。 《なしの声あり》

それでは、会議録については異議なしということで署名をお願いしたいが、よろしいでしょうか。

○出席委員 了解する。

日程第2 教育長事務報告

○教育長 (資料説明)

この時期は新年度の人事配置などに向けて、保育士や村費講師との面談を行っています。12月7日の長野市交響楽団のコンサートは、秋に予定していた台風19号の影響で延期になっていたものです。12月19日は県政要望を行いました。宮澤県議に来年度の小谷村からの要望を提出し、それらについて県議と県庁内の各部局が協議した回答を伝達する会議です。教育委員会からは、安曇養護学校の分室を大町以北に作って欲しいという要望を上げたのですが、対象となる児童・生徒の数が大町市・白馬村・小谷村で合計18人ということで、分室を作る基準に満たないので、分室の開設はできないという回答がありました。事務報告についてご意見や質問

など、ありませんか。

○全委員 なし。

日程第3 議案上程、説明、質疑、決定

○教育長 今回お諮りする議案はありません。

日程第4 報告及び協議事項

○教育長 報告や協議事項についてです。まず、児童生徒の様子ですが、南の方ではインフルエンザによる学級閉鎖のニュースが聞かれますが、小谷小・中学校ともに学級閉鎖にならずに明日の終業式を迎えられます。今日は中学校では1年生2名、2年生3名、3年生1名の6名がインフルエンザで休んでいます。小学校は1名だと聞いています。明日は終業式ですので、欠席の生徒が増えたとしても終業式は計画通り行う予定です。小学校・保育園ともに、インフルエンザに罹った子もいますが、流行することなくここまで過ごせています。

2番目の12月議会定例会一般質問についてです。12月議会では2人の議員から教育委員会関係で質問がありました。回答の要旨は資料でお配りしました。吉澤学議員からは、茅場を再生し、茅を利用した文化を残すということで、トタン屋根に替えた古民家を茅葺き屋根に戻してはどうか、また茅葺き職人の育成といった内容の質問でした。茅葺き屋根の復活ということは行政では無理ですが、それを希望する方がいれば、村も一緒に良い補助制度がないか等検討する旨、回答しました。職人の育成、茅場の保存、維持管理や再生については村単独で行うのは難しいので、親沢北開発委員会など、既に活動している団体への支援ということになるかと思えます。また、大学や小谷屋根なども含め、産官学が共同で、トヨタ財団の研究助成プログラムに現在、申請しているといった内容で村長が答弁をしています。

藤原賢司議員は、今年度の中学生の台湾交流に随行したのですが、様々な交流の仕方についての提案などを含め、財源など課題はあるが良いことなので続けて欲しいという内容でした。村長からは、小谷の子どもたちの育成のために必要な事業だと思うので、これからも続けていきますと回答し、細かな内容については私から答弁しました。

○太田明委員 茅場の管理について話しますと、親沢北開発委員会では、5月の連休の頃に千国地区が野火付けを行っています。峯立屋地区では、小茅を守るためには萩を増やさないことが大事だということで、昨年から除草剤の塗布や抜き取りを行っています。景観を守る対策としては、河川敷の雑木の伐採と片付けを行います、重機で踏むと小茅が絶えてしまうので、人力で行っています。

《意見交換》

○教育長 公営おたり塾の今後の運営に関する保護者説明会の開催結果について、お話しします。配布した資料は2種類ですが、当日、保護者に配布した資料と当日の会議録です。11月27日の教育委員会で、令和2年度の公営塾運営に当たっては、岸田講師と再契約はせず、新たな講師と契約したい旨をお話しし、承認をいただいて

います。そのことについて、岸田講師は子どもたちに直接、不満をぶつけたり、SNSで持論を発信するなどしたため、子ども達に不安感が広がるとともに保護者も混乱していることから、その收拾を図るために説明会を開きました。保護者に説明した主な内容としては、今までの経過とともに、3月の英語塾については講師2人で行う。岸田講師の英語塾と新しい講師の塾を同時刻に別会場で行うので、子ども達はどちらの講師の塾を選んでも良いということにしました。保護者からは、「岸田講師を頼っている子どももいるので、この説明が決定ではなく考え直すことはできないか。」といった意見が出ましたが、指導方針に大きな違いがあるうえ、これまでの経過から考えれば、それは無理だと答えました。もしも、岸田講師の指導を強く望むのであれば、家庭教師や私塾の英語教室といった方法で、彼と個人契約をして欲しいと伝えました。岸田講師にも、頼りにしている子どもや保護者のためにも少なくとも来年1年間はやって欲しい。それが社会人としての責任だと話しました。なお、岸田講師は説明会の最後まで、保護者や子ども達に対するお詫びは一言もありませんでした。説明会終了後、一番先に会場を出て、会場の外で出てきた保護者には謝っていたようですが、説明会の中では、「教育長は僕に何を求めて、謝れと言っているのか。この場で謝る意味が分からない。」と言っていました。また後日には、県教育委員会に匿名で連絡し、SNS同様に不満や持論を展開したそうです。県教委から事情説明を求められましたので、公営塾の始まりから保護者説明会の顛末までの一連の資料を送ってあります。子ども達には、SNSのマナー・ルールというものを教育しているのですから、このような内容の持論をSNS上で発信することの是非についても県教委から指導していただけたらいいと思っています。

【以下非公開】

【以下公開】

○教育長　それでは、令和2年度の予算編成について、村長が予算編成の仕組みなど不慣れなため、各課で新年度考えていることや逆に村長が各課等に進めてほしいと思っていることなどについてヒアリングする機会がありました。教育委員会から提出した資料です。来年度に向けて、重点・新規・拡充、今考えて予算要求しているという事業の説明を別紙により行いました。

①3子以降学校給食費免除については、8月の総合教育会議で提案した事業です。高校生以下の子どもが3人以上いるご家庭で、第3子以降の学校給食費を免除するというのを来年度以降やっていきたいと考えています。来年度の対象者は16人程で事業費110万円を見込んでいます。

②エアコン設置工事について、今年度、小・中学校と保育園にエアコンを設置したのですが、中学校の多目的教室は、補助対象とならないため設置しませんでした。中学校では、様々な場面で2階の多目的教室を使うことが多くありますので、村単独の予算250万円程度で設置工事を計画したいと考えています。

③子育てガイドブックの作成です。子育て支援について、小谷村は注目されていると思っておりますが、保護者に対して更にわかりやすい資料を作りたいと思い、計画するものです。移住ガイドブック「おたりで暮らす」の中に多少の記載がありますが、それよりも充実した内容にしたいと考えています。（見本を閲覧）子育て全般について掲載するので、福祉サイドの情報も加えます。若いお父さん、お母さん達が情報を得やすく、安心して子育てできるようなガイドブックにしたいと思います。事業費は、120万円程度で、妊婦さんから高校生の家庭まで配りたいので、150部ほど印刷する予定です。

④小谷村保育園を認定こども園へと認可申請する件です。保育園は、基本のご両親が働いているなどの理由で、家庭で保育ができないので子どもを預かるという制度です。しかし、小谷村には幼稚園がないため、家庭で保育できる環境にあるけれども、広く子ども社会を経験させたい、また早くからの友達との活動が大切だと考えるご家庭もあり、小谷村保育園の定員に余裕があることから、保育に欠けていなくても、今は私的契約児としてお預かりをしています。子ども子育て支援制度の拡充により、10月1日から幼児教育が原則無償化となったわけですが、私的契約児については支援の対象となっていないため、交付金の算定には含まれません。しかし、教育的なプログラムを一部加えることによって、幼稚園と保育園の中間の施設としての認定こども園の認可を得ることで交付金の対象となります。もらえる可能性のある補助金は申請して、恒常的に安定的な園運営ができるような財源にしたいと考えています。令和3年度から認可を受けるためには、令和2年9月末までに県に申請することが必要なので、認可に向けた作業スケジュールで今後進めていきます。

⑤重点施策として、総合型地域スポーツクラブの運営体制の変更と活性化ということで、小谷村体育協会の事務局をトレーニングルームに移動し、職員を1名増員しています。子どもが減ってきて、目指すスポーツ活動が十分にできない状況になってきています。それらについても、総合型スポーツクラブにおける社会体育の面で、対応してあげられると考えています。

⑥前山クロスカントリーコースの杓掛陸橋改修工事については、予算が認められれば実施したい事業です。事業費は約2,600万円。基礎部分は、平成30年度事業で改修しています。コース整備のために通るピステンの重量が8トンを超えることから、上部面の鉄板や落下防止柵を修繕する計画です。

⑦スノーモービル（1台）の購入は、経年劣化により更新したいものです。

⑧郷土館外壁については、裏側の傷みが激しいので予算要求して修繕したいというものです。

次に、教育委員会が募集する臨時・嘱託職員についてです。保育士を若干名、図書館司書を1名募集し、音声告知放送やケーブルテレビで周知しています。もし、お知り合いなどで、情報がありましたら、応募するようにお話ししていただきたいと思います。スキー大会週間については、お配りした資料の日程で現在計画していますが、雪が少ないため、コースを変更して梅の森で開催することを検討中ですが、13日から始まるのですが、コースが決定しないため、なかなか準備が進みません。

梅の森で行うとなれば、最低限の設備で大会を行わざるを得ないと思っています。

当面の行事予定は、資料のとおりです。2月に台湾の二水国民中学校の皆さんが来て交流を行います。今年訪台した村越委員には、学校交流に参加していただきたいと思っておりますので、予定してください。

日程第5 自由討議

- 教育長 自由討議です、委員の皆さん何かございますか。
- 村越委員 先日の新聞報道で、小・中のPTA会長さんが村長に対して熊対策の要望書を提出したという記事を見ました。子ども達が歩くことが減って体力低下が心配ということですが、どのような内容だったのでしょうか。
- 教育長 春熊猟の頭数を増やして、人里に出現しない対策をして欲しいという内容です。塩水のバス停から学校まで歩いて通学できるようにして欲しいという要望でした。
- 太田明委員 小学校塩の道公園の遊具で雪囲いしていない物があるように思うが、いずれ雪囲いしますか。
- 教育課長 小学校の校用技師が学校の遊具と一緒に面倒を見てくれていますので、対応できていると思いますが、現場を確認して対応します。

日程第6 次回委員会の開催予定

- 教育長 次回の教育委員会は1月30日木曜日16時30分から開きたいと思いたうかがいでしょうか。
- 全委員 了承する。

3 閉 会

- 教育長 以上で本日の会議事項は全て終了しました。これで令和元年度小谷村教育委員会12月定例会を閉会とします。ありがとうございました。

(17 : 35)